

平成30年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市文化会館
所在地	四日市市安島二丁目5番3号
指定管理者	<p>名称 公益財団法人四日市市文化まちづくり財団</p> <p>代表者 理事長 小菅 弘正</p> <p>住所 四日市市本町9番8号</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。</p>
担当部課(問合せ先)	<p>市民文化部 文化振興課</p> <p>TEL : 059-354-8239</p> <p>E-mail : bunkashinkou@city.yokkaichi.mie.jp</p>

■ モニタリングの総合コメント

文化会館の管理運営状況については、「市民の文化、教育、福祉等の増進に資する」という目的に沿って、(1)文化活動のための施設の提供、(2)文化活動に関する情報の提供、(3)文化事業の企画及び実施などが十分に達成され、施設運営や利用者への対応については、市民が公平・平等に利用できるよう規定に基づき運用しており、また、施設の維持管理についても、適切に行われていることから総合的に判断して良好と評価します。

利用実績については、平成30年度の来館者数は、施設全体で219,611人で昨年度実績(396,654人)を下回りました。また、各施設の平均日数利用率も78.7%で昨年度の80.9%を下回りました。理由の一つには、大規模改修工事の影響があると考えられます。なお、自主事業参加者数や施設区分利用率も減少が見られます。

また、利用者の満足度向上を目的として、利用者懇談会を年4回実施し、現状の問題点等の聞き取りを行いました。利用者ニーズに応え、駐車場の混雑予測状況、タイムリーな情報として混雑状況をホームページでリアルタイムに表示し、午後11時までの夜間超過使用に対応するサービス等も継続しています。

業務内容については、条例・規則を遵守し、協定書に定める業務が適正に実施されています。

自主事業については、四日市市文化振興条例および四日市市文化振興ビジョンを踏まえ、文化振興事業実施方針に基づき、各事業が行われました。特に、年間を通して吊天井崩落対策を含めた大規模改修工事が行われていたことから、これまで文化会館で行っていた事業を他の施設で行ったほか、文化会館への来館が困難な人への芸術・文化に触れる機会の提供として、アウトリーチ事業を実施しました。

また、市民との協働により「第7回四日市JAZZ FESTIVAL」や「こどもフェスティバル」を継続して開催しました。普段クラシックコンサートにあまりなじみのない方にも気軽に楽しんでもらえるようワンコインコンサートを行い、市民が本格的な音楽に触れる機会を提供しました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

今年度の施設区分利用率は56.4%で昨年度の57.5%から1.1ポイント減っています。減少の理由には大規模改修工事の影響もあると考えます。昨年までと比べ、減少率は下がりましたが、依然として減少傾向にあります。利用の減少については、施設毎に経年の利用率等の推移を調査して他の貸館施設と比較するなどして、利用者にとってどのようなニーズがあるのかなど分析を行い、利用率改善の対策を講じていく必要があります。平成31年度も引き続き大規模改修工事が実施され、ホールの使用が制限されることから各文化団体などへの工事期間中に利用できる施設や工期の案内を丁寧に行うよう求めます。

また、収支については前年度と同様に赤字でしたが、引き続き公益財団としての役割を果たして事業の充実を図りながらも収支の改善を継続していく必要があります。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

「市民の文化・教育・福祉等の増進に資する」という目的に沿って、文化活動のための施設の提供、文化活動に関する情報の提供、文化事業の企画及び実施など適切に管理運営が行われていました。施設運営や利用者への対応については、市民が公平・平等に利用できるよう規定に基づき運用されていました。来館者数は、施設全体で219,611人で、平成29年度（396,654人）より177,043人減少しました。自主事業への参加者入場率は、ホール事業19事業（入場者8,990人）において73.6%で、目標値70%を上回りました。来館者の減少は見られますが、仕様書で求めた事業は実施されており、自主事業への参加者は前年度までよりも増加していることから、施設の目的については達成されているものと思われま

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

四日市市文化振興条例および四日市市文化振興ビジョンを踏まえ、「市民の文化と教養の向上に貢献すること」を基本方針に掲げ、事業内容に工夫を凝らし内容の充実に努めました。「YOKKAICHI TEEN'S MUSIC FES」を実施し、若者が本格的な設備がそろった環境の中で、日ごろの成果を披露する場を設けたり、アメリカの若者と一緒に歌と踊りを体験して発表を行ったヤングアメリカンズなど次代を担う人材の育成に力を入れました。

また、鑑賞型事業では、もっと気軽に市民が文化と触れ合える機会の創出として、ワンコインコンサートを開催するなど事業の充実に努めるとともに、市民が「ふるさと四日市」を意識し、誇りを感じることのできる四日市の個性を生かした事業、まちの賑わいを創出するまちかどコンサート、様々な文化情報の提供など、大規模改修工事によって施設の使用が制限されるなか仕様書に基づくバランスのとれた事業展開ができました。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

職員の勤務体制については、施設利用の申込が多い月初めには受付の人員を増やすなど適切に対応していました。また、接遇に関する研修にも積極的に参加するなど、運営体制やサービスの質の向上に向けた取り組みがなされています。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

利用料金等の収入、管理費等の支出について、適正に処理され領収書や経理関係調書も整理されていました。施設の保守点検等に関する報告書類も整理されていました。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

事件・事故や災害等の各種対応マニュアルを作成し、防災訓練・消防訓練を平成30年度中に実施していました。個人情報保護についても、日々の朝礼などで全職員に徹底し、犯罪防止・秘密保持に努めていました。損害賠償責任保険の加入もしており、リスク管理も行われていました。

社会性（環境等への配慮）

会議室では照明を省エネ効果の高いLEDに順次変更する等環境への配慮が見られました。また、不要な照明の消灯や、冷暖房機のスイッチオフ等を徹底し、節電に心がける等引き続き、環境への配慮に努めていました。

事業収支

経済性

支出に関し、ソフト事業にかかる経費の節減とともに、他の経費も適正に執行していました。また、収入が見込みより大幅に減少したため、支出を抑えた結果、収支としては、870千円の黒字になっています。特に業務を怠る等の不誠実な事実は見当たりませんが、今後は事業の充実と併せて、収入増につながる事業の実施や、収入見込みを的確につかみながら管理運営を行うことなどが求められます。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された貸借対照表、正味財産増減計算書などを分析した結果、問題はないと判断しました。

その他

障害者雇用に対する取組み

障害者の雇用状況ですが、財団全体として現在1名を雇用しており、必要な人員は満たしているが、実雇用率は1.72%であることから、引き続き法定雇用率2.2%を超えるよう働きかけを行います。

施設概要調書

1. 施設の概要

平成30年度

施設名	四日市市文化会館	所管課：	文化振興課
所在地	四日市市安島二丁目5番3号	設置年月：	昭和57年8月1日
設置目的	市民の文化、教育、福祉等の増進に資する		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市文化会館の設置及び管理に関する条例		
施設の概要	敷地面積 (㎡)	20,681㎡	
	延床面積 (㎡)	13,883㎡	
	設備の概要	第1ホール 収容人数 1,786人 第2ホール 収容人数 593人 第3ホール 収容人数 300人 第4ホール 収容人数 400人 展示室 第1展示室・第3展示室・第4展示室・常設展示室 会議室 第1会議室・第2会議室・第3会議室・和室 練習室 第1練習室・第2練習室・第3練習室 リハーサル室 第1リハーサル室・第2リハーサル室 駐車場 約400台	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・文化活動のための施設の提供に関すること ・文化活動に関する情報の提供に関すること ・文化事業の企画及び実施に関すること ・その他会館の設置目的を達成するために必要な事業に関すること 		

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	318日	318日	計画通り
開館時間	9時～22時	9時～22時	計画通り
受付時間	9時～19時	9時～19時	計画通り
自主事業開催	80件	81件	1件

3. 利用実績

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
自主事業参加者数（ホール催事）		12,215	8,990	△ 3,225
施設別 利用 件数	第1ホール		145	
	第2ホール		72	
	第3ホール		698	
	第4ホール		174	
	第1会議室		447	
	第2会議室		1,027	
	第3会議室		917	
	和室		721	
	第1リハーサル室		211	
	第2リハーサル室		100	
	第1練習室		60	
	第2練習室		0	
	第3練習室		359	
	第1展示室		152	
	第3展示室		152	
	第4展示室		136	
合計		—	5,371	—
施設別 来館者数	第1ホール		57,713	
	第2ホール		12,340	
	第3ホール		39,698	
	第4ホール		9,397	
	第1会議室		3,364	
	第2会議室		9,730	
	第3会議室		8,544	
	和室		4,169	
	第1リハーサル室		2,331	
	第2リハーサル室		978	
	第1練習室		395	
	第2練習室		0	
	第3練習室		2,041	
	第1展示室		39,885	
	第3展示室		20,517	
	第4展示室		8,509	
合計		500,000	219,611	△ 280,389

4. 事業収支

(単位:円)

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
事業収入	利用料収入	59,205,000	42,785,680	△ 16,419,320
	管理料収入	266,210,000	266,210,000	0
	入場料等収入	13,815,000	10,327,948	△ 3,487,052
	広告収入	5,032,000	3,661,900	△ 1,370,100
	刊行物販売収入	248,000	241,700	△ 6,300
	食堂使用料等収入	2,876,000	2,820,398	△ 55,602
友の会会費収入		0	0	0
補助金収入		3,500,000	5,561,367	2,061,367
寄付金収入		0	0	0
雑収入	受取利息	0	0	0
	雑収入	100,000	116,460	16,460
預金収入等		0	0	0
収入合計		350,986,000	331,725,453	△ 19,260,547
人件費		99,999,000	99,679,510	△ 319,490
管理費		168,069,000	155,333,679	△ 12,735,321
交際費		10,000	0	△ 10,000
通信運搬費		1,474,000	1,397,226	△ 76,774
消耗什器備品費		774,000	1,999,024	1,225,024
消耗品費		4,282,000	2,776,667	△ 1,505,333
修繕費		9,027,000	9,487,854	460,854
印刷製本費		1,009,000	382,898	△ 626,102
燃料費		135,000	160,850	25,850
光熱水費		38,029,000	27,984,456	△ 10,044,544
賃借料		5,073,000	4,344,141	△ 728,859
保険料		914,000	944,140	30,140
諸謝金		0	0	0
手数料		246,000	135,508	△ 110,492
委託料		105,968,000	104,508,368	△ 1,459,632
広告宣伝費		0	0	0
その他		1,128,000	1,212,547	84,547
事業費(ソフト事業費)		59,642,000	52,310,879	△ 7,331,121
一般管理費		7,552,000	23,531,688	15,979,688
支出合計		335,262,000	330,855,756	△ 4,406,244
収支差額		15,724,000	869,697	△ 14,854,303

平成30年度 四日市市文化会館 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	318日	318日	計画通り	練習室等で最長午後11時までの夜間延長を継続実施しました。	適
開館時間	9時～22時	9時～22時	計画通り		適
事業開催	80件	81件	1件	計画通り適正に執行されました。	適

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
自主事業参加者数（ホール催事）	12,215	8,990	△ 3,225	<p>《自主事業における入場率》 目標値 70% 実績値 73.6% 自主事業における入場率は、ホール事業19事業（入場者8,990人）において73.6%で、目標値70%を上回りました。 個々の事業においては、公益財団法人としての使命を果たすため、地方で鑑賞しにくい公演や民間では採算のとりにくい質の高い事業を実施することで市民に芸術鑑賞の機会が提供されていました。満足度についても10点満点の8.8点であり、入場者から一定の評価があります。</p> <p>《施設区分利用率》 目標値 71% 実績値 56.4% 来館者数は、施設全体で219,611人で前年度（396,654人）より177,043人減少しました。大規模改修工事に伴い、1年間を通して第1ホール、第2ホールそれぞれが、工事期間外の金曜日夜間及び土曜日、日曜日のための開館となっていたため、館内各施設が通常通り利用できなかったことが大きく影響しています。 また、施設区分利用率は56.4%で、昨年度の57.5%に対して1.1ポイント減少しました。これも、工事の影響で施設の使用が制限されたことで利用者が三浜文化会館等を利用するようになったことが、原因の1つと思われます。なお、大規模改修工事については事前に利用者へ周知、案内が十分行われたことや、工事による騒音が発生するなどの想定外の問題にもこれまでの管理経験を活かして臨機応変に対応した結果、利用者の混乱はありませんでした。</p>	適
施設別利用件数					
第1ホール		145			
第2ホール		72			
第3ホール		698			
第4ホール		174			
第1会議室		447			
第2会議室		1,027			
第3会議室		917			
和室		721			
第1リハーサル室		211			
第2リハーサル室		100			
第1練習室		60			
第2練習室		0			
第3練習室		359			
第1展示室		152			
第3展示室		152			
第4展示室		136			
合計	—	5,371	—		
施設別来館者数					
第1ホール		57,713			
第2ホール		12,340			
第3ホール		39,698			
第4ホール		9,397			
第1会議室		3,364			
第2会議室		9,730			
第3会議室		8,544			
和室		4,169			
第1リハーサル室		2,331			
第2リハーサル室		978			
第1練習室		395			
第2練習室		0			
第3練習室		2,041			
第1展示室		39,885			
第3展示室		20,517			
第4展示室		8,509			
合計	500,000	219,611	△ 280,389		

3. 事業収支

(単位：円)

項目		実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
事業収入	利用料収入	59,205,000	42,785,680	△ 16,419,320	《利用料収入》 施設区分利用率が目標を下回った結果、利用料収入も計画額を下回る42,785,680円となり、前年度(79,326,590円)よりも減収になっています。なお、目標値は大規模改修工事の実施に伴い、前年度までより削減しています。 《入場料等収入》 一部コンサートの入場料収入が計画より大幅に少なかったことにより、収入全体が減少しました。 《食堂使用料等収入》 食堂使用料等収入については、大規模改修工事の影響から減免したことによる減収になります。	適
	管理料収入	266,210,000	266,210,000	0		
	入場料等収入	13,815,000	10,327,948	△ 3,487,052		
	広告収入	5,032,000	3,661,900	△ 1,370,100		
	刊行物販売収入	248,000	241,700	△ 6,300		
	食堂使用料等収入	2,876,000	2,820,398	△ 55,602		
友の会会費収入		0	0	0		
補助金収入		3,500,000	5,561,367	2,061,367		
寄付金収入		0	0	0		
雑収入	受取利息	0	0	0		
	雑収入	100,000	116,460	16,460		
預金収入等		0	0	0		
収入合計		350,986,000	331,725,453	△ 19,260,547		
人件費		99,999,000	99,679,510	△ 319,490	《勤務体制》 正職員 8名 市派遣職員 1名 嘱託職員 1名 臨時職員 9名 収入の減少に伴い、支出も全体を通して抑制に努めました。 ・消耗什器備品費 展示用スポットライトや、空調用フィルター、ホワイトボードなど、使用に耐えなくなったものを予定外に購入したことにより増額になりました。 ・修繕費 練習室の壁面に鏡を設置し、利用者の利便性の向上を図ったほか、工事で使用することができない時期にホール用ピアノの塗り直しを行いました。また、会議室のLED化や、第1ホール舞台照明設備の修繕など計54件の修繕を行いました。 ・光熱水費 29年度に電力会社の見直しを行い、入札によりこれまでより安価な契約を結んだ結果、昨年に続いて大幅に支出を抑えることができました。 ・事業費(ソフト事業費) 委託料を押さえたことや費用が大きくかかる事業ではなく堅実な事業を取り組んだことにより当初計画より減額になりました。 ・一般管理費は、租税公課、財団本部管理費、法人税	適
管理費		168,069,000	155,333,679	△ 12,735,321		
交際費		10,000	0	△ 10,000		
通信運搬費		1,474,000	1,397,226	△ 76,774		
消耗什器備品費		774,000	1,999,024	1,225,024		
消耗品費		4,282,000	2,776,667	△ 1,505,333		
修繕費		9,027,000	9,487,854	460,854		
印刷製本費		1,009,000	382,898	△ 626,102		
燃料費		135,000	160,850	25,850		
光熱水費		38,029,000	27,984,456	△ 10,044,544		
賃借料		5,073,000	4,344,141	△ 728,859		
保険料		914,000	944,140	30,140		
諸謝金		0	0	0		
手数料		246,000	135,508	△ 110,492		
委託料		105,968,000	104,508,368	△ 1,459,632		
広告宣伝費		0	0	0		
その他		1,128,000	1,212,547	84,547		
事業費(ソフト事業費)		59,642,000	52,310,879	△ 7,331,121		
一般管理費		7,552,000	23,531,688	15,979,688		
支出合計		335,262,000	330,855,756	△ 4,406,244		
収支差額		15,724,000	869,697	△ 14,854,303		

総合コメント

収入については、大規模改修工事により一部の施設において貸館ができなかったことなどで利用料収入が減少しました。また、入場料等収入については、一部コンサートの入場料収入が計画より大幅に少なかったことにより、収入全体が減少しました。その結果、収入全体で計画に対し19,260千円の減収となりました。
支出については事業費の減少に加え、支出全体で4,406千円の減額となりました。また、収支全体として869千円の収支差額が出ており、収支改善に向けた取り組みの結果が出てきていると言えます。

平成30年度 四日市市文化会館 運営状況 チェックシート①-2

項目		事業分析	適否判断
利用実績		<p>来館者数は、施設全体で219,611人で前年度(396,654人)より177,043人減少しました。これは、大規模改修工事に伴い、1年間を通して第1ホール、第2ホールそれぞれが、工事期間外の金曜日夜間及び土曜日、日曜日のための開館となっていたため、館内各施設が通常通り利用できなかったことが大きく影響しています。</p> <p>自主事業参加者入場率は、ホール事業19事業(入場者8,990人)において73.6%で、目標値70%を上回りました。なお、個々の事業においては、公益財団法人としての使命を果たすため、地方で鑑賞しにくい公演や民間では採算のとりにくい質の高い事業を実施することで市民に芸術鑑賞の機会が提供されていました。</p>	適
事業 収支	収入	<p>大規模改修工事の影響もあり、施設区分利用率(56.4%)が目標(71.0%)を下回った結果、利用料収入は計画額を下回りました。</p> <p>また、演劇、ポピュラー、伝統芸能などで入場料収入が減少しました。</p> <p>食堂使用料等収入については、大規模改修工事の影響から減免したことによる減収になります。</p>	適
	支出	<p>人件費について、時差出勤の活用などにより時間外勤務は昨年度に引き続き減少し、計画より大きく支出を抑えることができました。</p> <p>管理費では、利用者の利便性向上にかかる工事を実施したことや経年劣化等による修繕が見込みより多くあったことから消耗什器備品費や修繕費などで計画より支出が多くなりました。一方で、光熱水費や委託料などで計画より支出を抑えました。この結果、管理費全体では計画より支出を抑えることができました。</p> <p>事業費(ソフト事業費)の減少は、委託料を押さえたことや費用が大きくかかる事業ではなく堅実な事業を取り組んだことにより当初計画より減額になりました。</p>	適

平成30年度 四日市市文化会館 業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総 則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	書面確認	消防法、建築基準法に定められた通り行われている	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		取予算書・決算書は提出されたか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	十分に情報共有が行われている	適
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	書面確認	仕様書通りに行われている	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	実地・書面確認	直ちに報告がなされた	適
		事故等の報告書が提出されたか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
	施設使用許可	施設の使用許可が適切に行われているか	書面確認	条例通り行われている	適
	利用料金の徴収	利用料金が適切に徴収されているか	書面確認	条例通り行われている	適
備品の管理	備品等の管理が適切に行われているか	書面確認	改善を行い仕様書通りに行われた	適	
目的外使用	目的外使用許可の申請を行ったか	書面確認	仕様書通りに行われている	適	
清掃業務	清掃	清掃は確実に行われているか	実地・書面確認	仕様書通りに行われている	適
警備保安業務	警備等	業務が計画書に基づいて実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
電気機械設備運転保守管理業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
冷暖房空調給排水設備等運転保守管理業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
環境測定業務	測定	業務が計画書に基づいて実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
植栽管理業務	樹木管理	剪定・消毒時期等は適切か	実地・書面確認	仕様書通りに行われている	適
展示棟管理業務	管理	業務が計画書に基づいて実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
舞台管理操作等業務	管理等	業務が計画書に基づいて実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
舞台設備機構保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
舞台照明設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
舞台音響設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
消防用設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	消防法に定められた通りに行われている	適
市有建築物定期点検	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	建築基準法に定められた通りに行われている	適
吸気冷温水機保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
エレベータ保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	建築基準法および仕様書通りに行われている	適
自動制御機器保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
樹木管理業務	樹木管理	剪定期等は適切か	実地・書面確認	仕様書通りに行われている	適
非常用発電設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
自動ドア保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
パッケージ型空調機保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
構内交換電話設備保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
展示パネル保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
ピアノ保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
映写機等保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
自家用電気工作物保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
高窓開閉装置保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
ポンプ保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
ボイラー排ガス測定業務	検査	業務が計画書に基づいて実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
直流電源保守点検業務	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書面確認	仕様書通りに行われている	適
臨時駐車場除草業務	除草	除草は確実に実施されているか	実地・書面確認	仕様書通りに行われている	適
文化会館備物情報提供業務	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	HP確認	仕様書通りに行われている	適

総合コメント

法令等の遵守及び指定管理者協定書等に基づく業務計画等の実施について適正に履行されています。各種計画書、報告書等も期限までに提出しており、職員の配置、設備機器等の保守・管理、保険の加入等について概ね適正に履行されていました。また、備品の管理について、備品台帳との照合、備品ラベルの整備、廃棄備品の整理などを行い、改善が行われました。

平成30年度 四日市市文化会館 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
<p>文化を担う人材の育成・支援</p>	<p>■学び舎音楽会 15回 ■第6回子どもフェスティバル ■市民参加型事業 3事業 ■第33回四日市市芸賞 ■よっかいちアーティストバンク</p>	<p>■学び舎音楽会 15回 (小:13校 4,497名、中:2校420名) ■第7回子どもフェスティバル (8月9日開催 来場者:4,500名) ■市民参加型事業 3事業 ①総合芸術ワークショップ(6回) (参加者60名) ②ヤングアメリカンズ (参加者250名 入場者820名) ③YOKKAICHI TEEN'S MUSIC FES (参加団体 10組 入場者223名) ■第34回四日市市芸賞 小説、評論、ドラマ、児童文学、エッセイ、ジュニアの部(小説・詩) 応募作品126点 ■よっかいちアーティストバンク 目的:市民文化活動の支援及び文化振興に寄与すること 登録数:41件 活用回数11回</p>	<p>学校での鑑賞の機会を持つ学び舎音楽会は計画通り実施され、延べ4,917名の子どもたちに生の音楽を届けることができ、豊かな感性を磨く機会になったと思われます。中学校ではプロのオーケストラ(セントラル愛知交響楽団)による、クラシックの名曲を楽しむことができました。 総合芸術ワークショップとして、演劇に関わるさまざまなワークショップを開催しました。 子どもフェスティバルは、三浜文化会館全館を使用し、演奏会や音楽会、読み聞かせ、手作り工作、楽器体験など多彩な催しを財団と市民による実行委員会で実施しました。天候に恵まれたこともあり多くの来場者(4,500人)がありました。 よっかいちアーティストバンクは、41件の登録があり、登録のあるアーティストは学び舎音楽会やアウトリーチ事業など11回の事業に出演していただきました。</p>	<p>適</p>
<p>優れた芸術文化を鑑賞する機会の確保</p>	<p>日本の伝統芸能やクラシックコンサート、演劇などの公演 (1)ホール事業 17事業 (2)こどもの文化鑑賞機会の充実事業 ■青少年のための芸術鑑賞機会充実 (3)アウトリーチ事業 ■移動文化会館(7箇所)</p>	<p>(1)ホール事業 19事業 1. 演劇公演「隣の芝生も。」 2. 東京大衆歌謡楽団コンサート 3. 南こうせつコンサートツアー2018 4. 声優朗読劇 フォアレーゼン 5. 避難訓練コンサート 6. スギテツファミリーコンサート 7. 桂文枝・春風亭小朝 東西落語名人会 8. 演劇公演「名探偵山田コタロウ」+「ナゾトキシアター」 9. ロバの音楽座「オンガツカイ」 10. 實川風ピアノリサイタル 11. 演劇公演「移動」 12. 第15回文治まつり 13. Ms. 00JA TADAIMA LIVE2018 14. 演劇公演「真夜中の弥次さん喜多さん」 15. クリスマスジャズコンサート 16. 人形劇「弥次さん喜多さんトンちんかん珍道中」 17. KUNI-KEN LIVE2019～十五 ザ・フェイナル 18. 鈴木優人チェンバロリサイタル 19. 人形浄瑠璃文楽 四日市公演 (2)こどもの文化鑑賞機会の充実事業 ■青少年のための芸術鑑賞機会 (3)アウトリーチ事業 ■移動文化会館(4箇所)</p>	<p>ホール事業は日本の伝統芸能やクラシック、演劇など市民の関心に応じた様々な分野の優れた芸術文化の鑑賞の機会を提供しました。 地方で鑑賞の機会が少ないような公演や質は高いが採算性が低く民間が取り組まないような公演も実施したほか、落語など人気のある事業も実施していました。 アウトリーチ事業については、学校や地域との連携を図り、身近に芸術や文化を鑑賞する機会を提供しました。 これまで実施していた招待公演は、大規模改修事に伴い実施できなかったことから、クラシックコンサートなどの客席の一部について、学校を通して中高生向けに招待を行いました。</p>	<p>適</p>
<p>四日市の個性を生かした事業</p>	<p>■萬古焼展示 2回 ■萬古作家のお茶碗でお茶を楽しむ 2回 ■四日市市出身者顕彰事業 ・第15回文治まつり</p>	<p>■萬古焼展示 2回 ■萬古作家のお茶碗でお茶を楽しむ 2回(8月・2月) ■四日市市出身者顕彰事業 ・第15回文治まつり</p>	<p>市民が「ふるさと四日市」を意識し、誇りに感じることを目的として、地域文化を知る機会を提供しました。 特に、萬古焼創始者の沼波弄山生誕300年記念の年として、市民が萬古焼をより理解できるよう、2期に分けて展示を開催し、延べ入場者数は2,656名でした。 また、現代萬古作家の作品でお茶を楽しんでいただくことを通じて、萬古焼の魅力や茶の湯の魅力を体感できる企画を2回開催し、入場者は延べ1,708名になりました。 初代「桂文治」の墓が四日市にある縁からその功績を顕彰した落語会「第15回文治まつり」を、三重テレビ放送との共催で実施しました。</p>	<p>適</p>

文化を創造する環境づくりのための事業	<p>(1) まちの賑わいを創出するまちづくり運動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ■第7回 四日市JAZZ FESTIVAL ■まちかどコンサート2回 <p>(2) 他文化施設団体との連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ■企画展2回 ■ワンコインコンサート3回 ■よんぶんセミナー 5回 	<p>(1) まちの賑わいを創出するまちづくり運動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ■第7回四日市JAZZ FESTIVAL ■まちかどコンサート2回 <p>(2) 他文化施設団体との連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ■企画展2回 ■ワンコインコンサート3回 ■よんぶんセミナー3回 	<p>第7回四日市市JAZZFESTIVALは、市内中心に18カ所を会場として、プロ・アマを交えた100組の出演者が演奏を繰り広げました。来場者は28,000名と過去最高でした。</p> <p>22年目を迎えたまちかどコンサートは、地元アーティストだけでなく県外も含めて33組の応募があり、その中から選ばれた6組による様々なジャンルのコンサートが開催されました。</p> <p>また、地元の楽器収集家木村チェンバ郎氏の協力をうけ、さまざまな楽器の展示を行ったほか、東海道をテーマとした「Yajikita Project」では、ホール事業と関連した展示を行いました。</p> <p>ワンコインコンサートでは、普段クラシックコンサートや文化会館にあまりなじみのない人も気軽に楽しめるように「500円」で、「短めの曲」を「楽しいトークを交えながら」をコンセプトに3回実施しました。初めての試みとして、夜間の公演を行うなど市民が身近に本格的な音楽に触れる機会を提供しました。</p>	適
情報の受発信機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> ■文化展覧 四日市「ラ・ソージュ」年1回発行 ■催物ごあんない発行 毎月 ■財団ミニギャラリー ■ホームページの更新 	<ul style="list-style-type: none"> ■文化展覧 四日市「ラ・ソージュ」第40号発行 ■催物ごあんない発行 毎月 ■財団ミニギャラリー ■ホームページの更新 ■地元メディアによる発信 	<p>「ラ・ソージュ」は、年1回、700部（頒布額1部500円）、催物ごあんないは、毎月15日に17,000部発行されました。</p> <p>財団ミニギャラリーは、個展等の展示会を開催する人への指導・助言等を行いました。</p> <p>ホームページ上で事業の情報やチケットの販売状況、貸館情報、駐車場の混雑予測状況を掲載するほか、タイムリーに駐車場の混雑状況が分かるようにしており、情報の更新に努めていました。</p> <p>地元メディアによる発信では、FMよっかいちで毎週火曜日30分間、職員が出演をして文化情報の発信をしました。</p>	適

総合コメント

四日市市文化振興条例および四日市市文化振興ビジョンを踏まえ、「市民の文化と教養の向上に貢献すること」を総合的な基本方針に掲げ、文化を担う人材の育成・支援を始めとした事業の充実に努めていました。

- ・文化を担う人材の育成・支援
 - 学校教育の場で、小学生を中心とした子どもたちが芸術文化に親しめる機会を提供しました。また、市民参加型事業として10代の若者向けの音楽コンテストとして「YOKKAICHI TEEN'S MUSIC FES」が実施されました。
- ・優れた芸術文化を鑑賞する機会の確保
 - 伝統芸能やクラシック、演劇など多種多様なジャンルの事業が実施されました。大規模改修工事によって施設使用が制限されたことから、会場をあさけプラザや三浜文化会館に変えて実施するなど鑑賞機会の確保に工夫がされました。また、関連した内容のホール事業と展示事業を行うことで、さまざまな角度からテーマを掘り下げることのできる企画も実施されました。
- ・四日市の個性を生かした事業
 - 四日市の特性を生かした事業として開館以来継続している萬古焼の展示などを行い市民が「ふるさと四日市」を意識し、誇りを醸成する事業が実施されました。
- ・文化を創造する環境づくりのための事業
 - 「まちかどコンサート」「子どもフェスティバル」「四日市JAZZフェスティバル」など、まちの賑わいや楽しいまちづくりを演出する事業を実施されました。
- ・情報の受発信機能の強化
 - 様々なメディアを活用し、市民が求める文化情報が発信されました。

平成30年度 四日市市文化会館 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	毎月の連絡調整会議及び随時	十分に情報共有が行われている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	書面確認	点検票・受付票等	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	適切に行われている	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	適切に行われている	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	適切に行われている	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	速やかに行っている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認	適切に報告されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認	速やかに報告されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	適切に行われている	適

総合コメント

施設・設備等の点検・保守については、仕様書のとおり実施しています。点検や検査の実施状況について、異常については発見次第報告を受けて協議を行い、必要な修繕等を実施するなど、適切な対応が行われています。

平成30年度 四日市市文化会館 サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、利用料金の徴収	対応は迅速であったか		アンケート結果「3.6」	適
		説明の仕方・対応内容はよかったか		アンケート結果「3.7」	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か		「催物ごあんない」発行	適
		案内表示はわかりやすいか		アンケート結果「3.9」	適
		ホームページは見易いか		見易い（ホームページ確認）	適
	受付・応対業務	担当者の接客態度は良かったか		アンケート結果「3.7」	適
		説明の仕方・対応内容はよかったか		アンケート結果「3.7」	適
		業務従業者は名札を着用しているか		着用している	適
	運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか		アンケート結果などから満足と感じられる	適
	維持管理業務	施設・設備の保守管理業務		施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	利用者アンケート（来館時に記入）
設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか			現地確認実施	適	
照明や空調は適切であったか			アンケート結果「3.8」	適	
バリアフリー対応となっていたか			アンケート結果「3.6」	適	
舞台(展示) スタッフの対応は良かったか			アンケート結果「4.6」	適	
舞台設備は適切であったか			アンケート結果「4.3」	適	
照明設備は適切であったか			アンケート結果「4.1」	適	
音響設備は適切であったか			アンケート結果「4.2」	適	
楽屋は適切であったか			アンケート結果「3.9」	適	
客席は適切であったか			アンケート結果「4.2」	適	
ロビーは適切であったか		アンケート結果「4.0」	適		
駐車場は適切であったか		アンケート結果「3.5」	適		
レストランは適切であったか		アンケート結果「3.9」	適		
清掃業務		整理整頓され、清掃は行き届いているか	第1・第2ホール・展示室利用者（5点満点）	アンケート結果「4.0」・現地確認実施	適
		トイレトペーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	現地調査（随時）	現地確認実施	適
		清掃スタッフの対応は良かったか	アンケート結果「4.3」	適	
警備業務		避難経路には障害物がないか	現地確認実施	現地確認実施	適
		警備や安全管理は適切か	現地確認実施	現地確認実施	適
		警備スタッフの対応は良かったか	アンケート結果「4.3」	適	
外構・植栽管理業務		機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	現地確認実施	現地確認実施	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	危険個所に利用者が入らないよう指示して、早急に修繕された	適	
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	現地確認実施	適	
		草刈りや除草はされているか	現地確認実施	適	
環境衛生管理業務		快適に利用できる環境となっていたか	現地確認実施	適	
廃棄物処理業務		廃棄物は適切に分別が行われていたか	現地確認実施	適	
備品管理業務		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認実施	適	

総合コメント
 アンケート満足度の平均は、4.1点（5点満点）で目標値の4.4点を下回り、昨年と同数でした。舞台スタッフの対応についてはアンケート満足度で4.6点となるなど目標値を上回っています。一方で、駐車場に関する項目や、施設の利用予約などに関する迅速さの評価は他の項目と比べて相対的に低くなっています。清掃など運営面に対する満足度も高く、仕様書で定めた体制を守り、適正に管理運営していると判断しました。
 今後もアンケート結果や利用者の意見・提言などを踏まえ、改善できる部分は迅速に対応し、サービス向上のための努力を求めます。